

Environmental Report 2013

環境活動報告書 2013年版

環境の国際規格 (ISO14001) 審査登録

Heiwa Paper Co., Ltd.

平和紙業株式会社



平和紙業株式会社
環境活動報告書 2013年版

01	ごあいさつ
02	環境問題に対する基本方針-01 平和紙業株式会社の環境問題に対する基本方針 平和紙業株式会社 環境方針
04	環境問題に対する基本方針-02 環境目的・目標 環境保全体制
06	認証更新レポート 環境マネジメントシステムおよび森林認証制度
08	環境保全活動-01,02 エコロジーペーパーの開発
12	環境保全活動-03 エコロジーペーパー啓発活動の歩み
14	トピックス-01 森林の活性化に貢献できる新たな環境対応商品を発売
16	トピックス-02 バガスパルプを配合した非木材グリーンマーク認定商品を発売
18	2012年度環境データ エコロジーペーパーについて エネルギー使用量について OA用紙使用量について グリーン購入シェアについて 紙類リサイクルについて 配送重量・距離の把握
20	まとめ
21	会社概要

ごあいさつ

私たち平和紙業は、従来から「環境と共生できる紙」を『エコロジーペーパー』と位置づけ、持続可能性を重視した様々な環境対応紙（再生紙・非木材紙・シリアルペーパー・森林認証紙・間伐材紙・グリーン電力用紙など）を開発し、その普及と販売に努めてまいりました。

近年におきましても、環境省基準によるカーボン・オフセット認証紙、間伐材を活用し森林の活性化に貢献する「モアトゥリーズペーパー」、非木材グリーンマーク認定商品「バガスケント CoC」「グレートバガス」など、環境保全に貢献できる新たな紙を企画・販売しております。

私たちは、皆様の生活を支える紙の流通業を担うものとして、必要とされる紙を必要とされる方にご提供するだけでなく、より多くの方々に『エコロジーペーパー』を知っていただき、紙一枚からできる環境活動を広められるよう、情報発信と啓発活動に、今後も尽力してまいります。

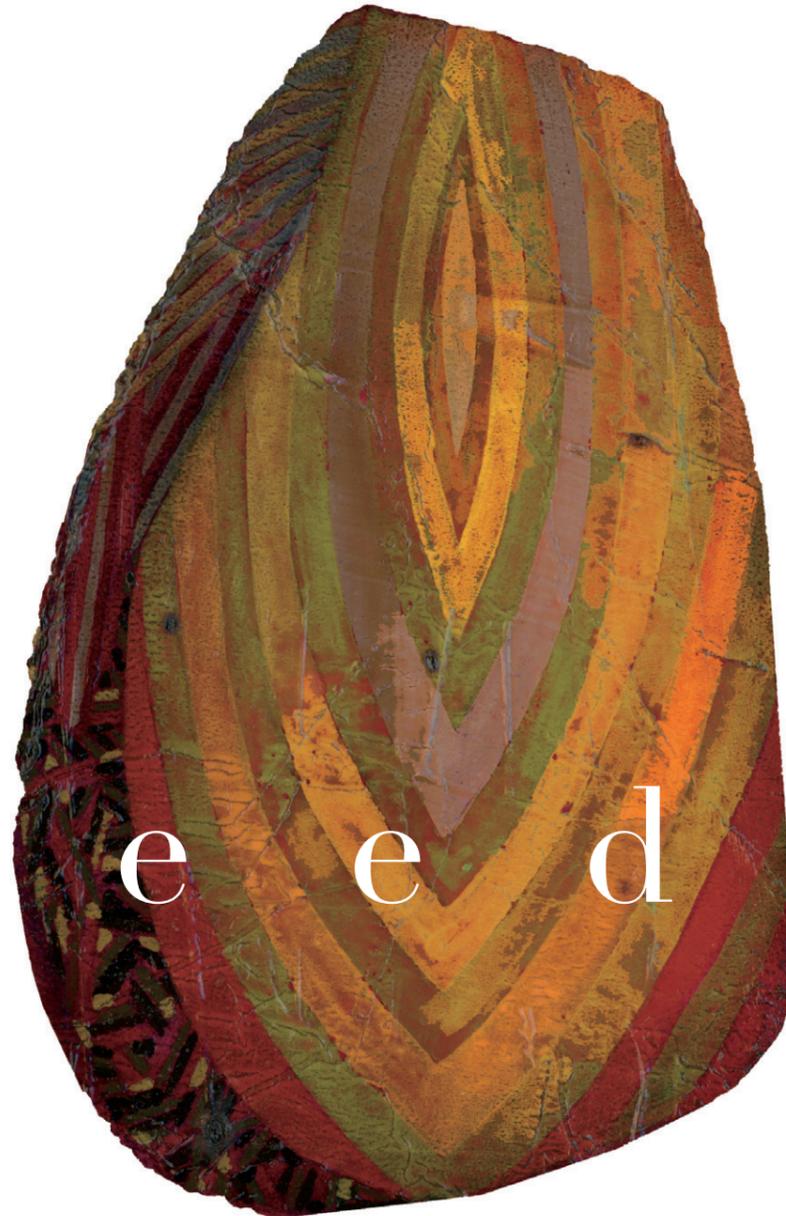
森林資源や電力問題など、環境への意識がますます重要になる中、社員一人ひとりが自らの環境意識を向上させ、環境法規制の順守を徹底することはもちろん、紙と環境保全活動がセットになるようなご提案を広め、社会と地球環境に貢献する企業として、環境や安全を守る責任を果たしながら、社会が求める価値の創造に向けて前進してまいります。

これからも皆様からのあたたかいご理解と倍旧のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長
小島勝正



S



eed

それはどこからやってきたの？

ひと粒の種がふんわりと大地に舞い降りました。

ふさわしい場所を見つけると、

ゆっくりと、深く浅く呼吸をはじめたようです。

平和紙業株式会社の 環境問題に対する基本方針

平和紙業株式会社は、
その事業活動により発生する環境負荷の
削減行動を会社・社員一丸となって努力するとともに、
地球環境と共生できる多様な紙
『エコロジーペーパー』の開発と啓発活動を通じ、
21世紀の新しい紙の文化向上に貢献する。

平和紙業株式会社 環境方針

基本理念

平和紙業株式会社は、その事業活動が環境に与える影響を認識し、「平和紙業株式会社の環境問題に対する基本方針」を踏まえ、下記行動指針に沿って会社・社員一丸となり、地道にかつ継続的に地域社会および地球規模での環境保全に積極的に取り組んでいきます。

行動指針

- ① 省資源・省エネルギーの推進
紙・電力等エネルギー使用量および廃棄物の削減・リサイクルを推進するとともに、グリーン購入を積極的におこない、環境負荷低減ならびに環境汚染予防に努めていく。
- ② 環境関連法規等の順守
国および関連自治体の環境関連法規等を順守していく。
- ③ 環境保全活動の継続と改善
環境目的・目標を具体的に定めて取り組みを展開し、環境マネジメントシステム監査を定期的の実施し、環境保全活動ならびに環境マネジメントシステムの継続的な向上に努めていく。
- ④ 啓発活動の推進
当社の特徴である『エコロジーペーパー』の販売を推進するとともに、販売推進活動、エコロジーイベント、環境教育および情報収集活動を通じ、一般生活者ならびに社員一人一人が環境保全活動に対する認識を深め、環境保全に対する具体的な行動をおこなっていくための啓発活動を継続的に推進していく。
- ⑤ 情報の公開
この環境方針は、ホームページへの掲載および常設ショールームでの印刷物配備をおこない、広く社会に公開していく。

改訂日 2005年4月1日

制定日 1999年3月1日



水に恵まれ、土に生まれ、
 外の世界へと飛び出すときがきました。
 しっかりと芽生えた小さな生命を、
 小さな仲間たちがお祝いしています。

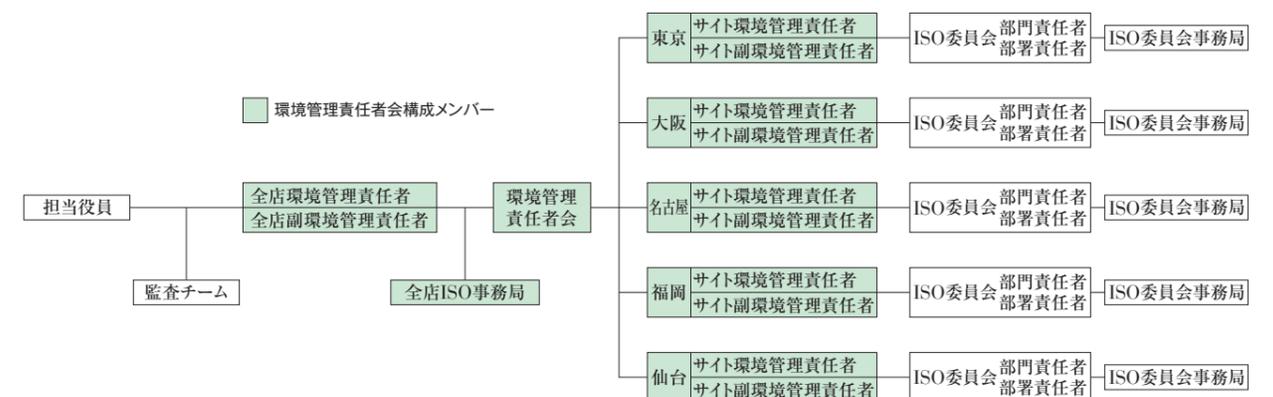
環境目的・目標

社員一人ひとりが商品やサービスなどの事業活動を通じた環境活動や環境情報の受発信などの環境コミュニケーションを考え、環境側面の抽出作業に参加しています。抽出された著しい環境側面「サービス・エコ商品」「教育」「社内美化」「文具類」「環境順法」「環境データ」「火災の発生」の7項目を基に、環境目的・目標を立て具体的な行動計画を推し進めました。

環境目的	全店環境目標
① エコロジーペーパー啓発活動の推進	営業部門：得意先エコ商品勉強会の開催 年間開催回数36回 業務部門：仕入先エコ商品勉強会の開催 年間開催回数20回 販売推進部門：展示会・セミナーの開催 年間開催回数18回
② 環境意識の向上	管理部門：環境教育の実施 社内研修年間53回 社外研修年間10回 社内美化運動の実施 年間実施回数各サイト4回 業務部門：製紙メーカーとの品質管理の確認 品質管理基準の作成
③ 省資源・省エネルギーの推進	全 部 門：グリーン購入ルールの徹底 購入シェアの拡大 シェア80%以上 購入金額の把握 営業部門：エコロジーペーパー販売シェアの把握 基準値±3ポイント以内 業務部門：エコロジーペーパー在庫シェアの把握 基準値±5ポイント以内 配送重量・距離の把握 データの把握 管理部門：環境負荷項目の月次管理 月例にて数値報告
④ 環境法規制の順守	全 部 門：特定環境関連法規制等順守の確認 月次管理

環境保全体制

環境保全体制は、平和紙業環境マネジメントシステムに基づいて
 下記の図のように構成されています。



Sunlight



遠い空の彼方から

きらきらとふりそそぐ、あたたかい光。

芽生えたばかりの双葉にも、その小さな仲間たちにも

すべてに等しく生きる力を与えてくれます。

環境マネジメントシステムおよび森林認証制度

● ISO14001環境マネジメントシステム

ISO(International Organization for Standardization 国際標準化機構)による、ISO14001環境マネジメントシステム(JISQ14001)を1990年9月に東京にて紙流通業界として初めて審査登録をいたしました。

ISO14001は組織(企業、各種団体など)の活動・製品およびサービスによって生じる環境への影響を持続的に改善するためのシステムを構築し、そのシステムを継続的に改善していくことが要求されています。この中で、環境負荷の低減および有益な環境影響の増大、組織の経営改善、環境経営が期待されます。

2000年10月に大阪・名古屋、2002年8月には全本支店で審査登録をし、環境負荷削減活動を実施しています。

2010年9月、10年以上にわたり環境マネジメントシステムの登録を継続し、環境負荷削減活動の維持・向上に努めたことが評価され、財団法人日本規格協会よりマネジメントシステム永年登録表彰(環境区分)を受けました。

2012年7月に第4-1回定期維持審査を受け、登録継続となりました。



● FSC®森林認証

FSC®森林認証制度(Forest Stewardship Council 森林管理協議会)による、CoC認証(Chain of Custody 生産・流通・加工までの管理連鎖認証)を2004年3月に取得しました。

FSC®は森林の継続的で適切な育成管理を目的に、1993年10月にドイツ・ボンを本部に設立された非営利の会員組織です。この組織は、適切な森林管理育成の基準を作成し、その基準に沿って、付託する審査機構が申請された森林を審査し、適正と認定した場合、その森林のパルプから製造された紙がFSC®認証として認められます。

2012年10月に更新審査を受け、認証継続となりました。



● PEFC森林認証

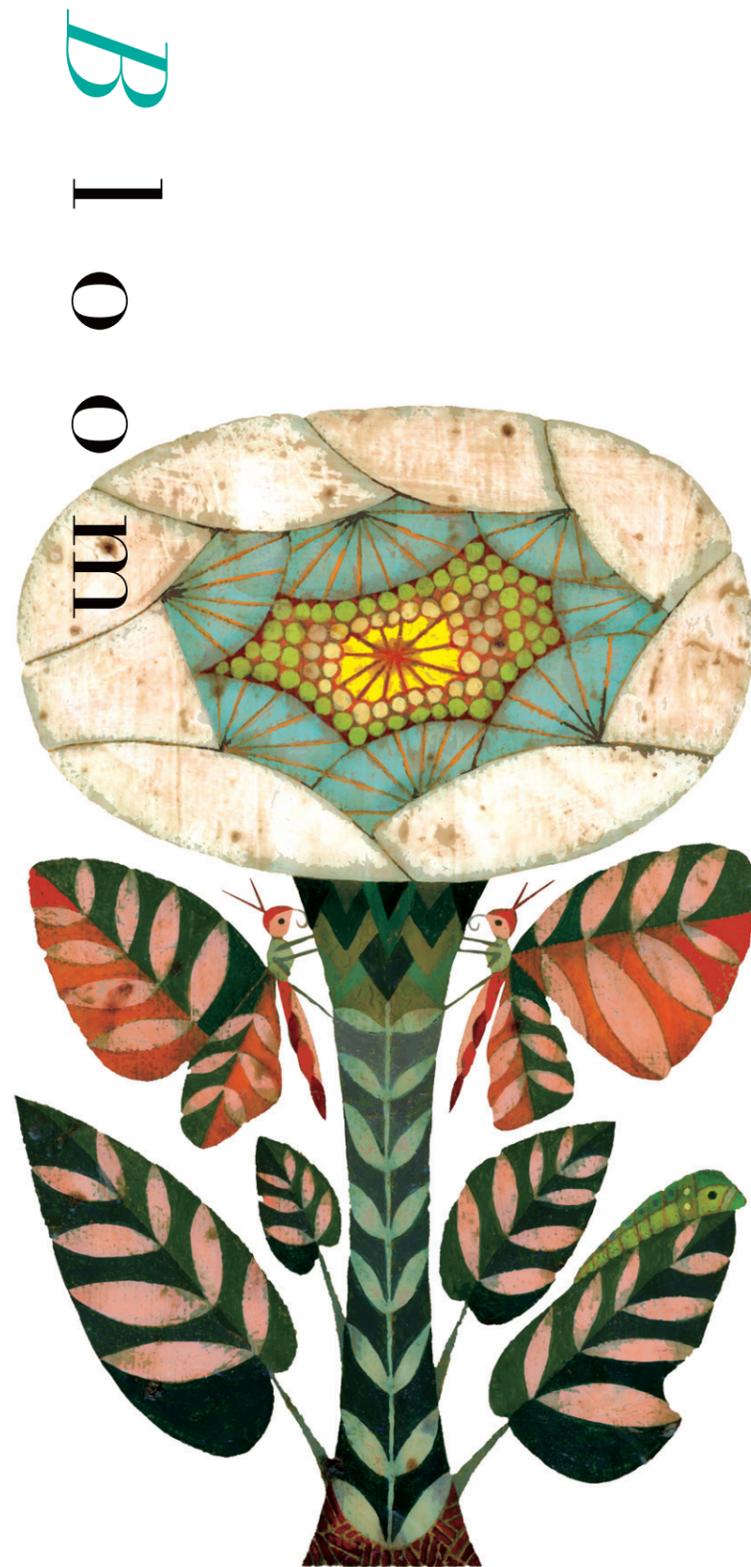
PEFC森林認証制度(Programme for the Endorsement of Forest Certification Schemes)による、CoC認証(Chain of Custody 生産・流通・加工までの管理連鎖認証)を2007年10月に取得しました。

PEFCは持続可能な森林管理の促進を目的に、1999年6月にルクセンブルクを本部に設立された非営利、独立のNGO組織です。この組織は、各国で個別に策定された森林認証制度の審査をおこない、制度間の相互承認を推進するための国際統括組織です。

2012年10月に更新審査を受け、認証継続となりました。



※CoC認証(Chain of Custody 生産・流通・加工までの管理連鎖認証)とは「適正な森林管理」を認証した森林からの林産物の製品を普及させるため、生産、流通、加工のすべての過程において、認証材にそれ以外の材が混入しないように管理・製造されていることを認証するものです。認証された製品が市場に増え、購入が進むことによって、森林が守られ、森林の破壊や劣化を招くことなく木材消費が進むというシステムです。



自然の息吹を感じながら、
ひと粒の種はやがて美しい花を咲かせます。
その香りに誘われた蝶々が、
花粉を抱いてふわふわと舞っています。

エコロジーペーパーの開発

紙は主に木材繊維からつくられています。

樹木は、大気中の二酸化炭素を吸収し、それを貯えることにより成長します。植林をおこない森林を増やすことは、二酸化炭素の貯蔵量を増やし、地球温暖化防止に役立ちます。森林は一度伐採しても、植林して適切に管理すれば、再度、森林へと育てることができます。このため、森林は「循環資源」とも「再生可能資源」ともいわれています。

私たちはこの森林を守るため、『エコロジーペーパー』の開発・普及に努めています。

● 再生紙

古紙は浅草紙(江戸時代のトイレトペーパー)などの原料として、古くから私たちの生活の中で利用されてきました。現在、古紙は製紙原料の約60%を占めていますが、その6割はボール紙など「板紙」として利用されています。しかし、今や「板紙」への利用率は限界に近づき、近年はコピー用紙・新聞用紙や印刷用紙など「洋紙」への再生利用が進められています。

私たちは、紙の用途や環境への負荷を考えたうえで、古紙を有効活用した商品の開発に努めています。



【エコマーク】

私たちの身の回りにはさまざまな商品の中で、環境負荷が少ないなど環境保全に役立つと認められている製品につけられるマークです。消費者のみなさんがこのマークを見て、暮らしと環境の関わりを考えたり、環境にやさしい製品選択に役立てていただくことを目的としています。

● 非木材紙

非木材紙とは、針葉樹および広葉樹以外の植物繊維を原料にした紙のことです。楮・三椏・雁皮の靱皮繊維を利用した和紙も非木材紙です。

私たちは、栽培植物のケナフ、さとうきびの残渣であるバガスなど、それぞれの原料が持つ独特な肌合いを活かした非木材紙を開発してきました。それらは葉書や便箋、卓上カレンダー、パンフレットの表紙、包装紙など幅広い用途に活用されています。

【非木材グリーンマーク】



安定供給、品質面で十分に満足できると判断された非木材パルプを利用した紙や紙製品、加工品につけられるマークです。地球環境保全に役立てるために、木材の補完資源としての非木材を利用した製品開発、啓発活動と普及を図ることを目的としています。

● シリアルペーパー

シリアルペーパーとは、食品加工時に排出される未利用の表皮や繊維を活用し、それをパルプ原料に混ぜて紙へと抄きあげたものです。産業廃棄物の有効利用という意味ではもちろんのこと、それを排出元の企業が自社の制作物として使用することにより、環境課題に対する自らの姿勢もアピールすることができます。

これまでに和菓子の小豆カスを利用した包装紙や、ビール製造時に発生するモルトフィード(ビールのカス)を利用した段ボール、ウール製品やスーツ繊維を利用したステーションナリーペーパーなど、特徴ある数々の素材開発に取り組んでいます。

Rainstorm



あらわれた雲は空からの使い。

恵みの雨を連れてきます。

時には激しく、大地を潤し、

時にはしっとりと、緑を濃くしてゆきます。

● 森林認証紙

森林認証紙とは、適切に管理されていると認証された森林資源を活用した紙のことです。「森林認証制度」とは、各国・各地域の事情を尊重しながらも、より普遍的な価値観に基づき、「持続可能な森林経営」が正しくおこなわれていることを、主に第三者機関が評価し、認証する制度です。

森林認証紙は、持続的な森林の保護育成に寄与する新しいタイプのエコロジーペーパーです。環境保全のために、改めて森林に目を向け、限りある森林資源を守る取り組みに、今後も注力していきます。



【FSC®ロゴマーク】

認証された森林より産出された木材・チップからつくられた用紙であることを示すマークです。



【PEFCロゴマーク】

認証された森林より産出された木材・チップからつくられた用紙であることを示すマークです。

● 間伐材紙

間伐材紙とは、植林された森林を健全に育成するために伐採した「間伐材」を活用した紙のことです。木々で込み合った森林の土壌には日光が十分に届かず、木々や下草の成長を阻害します。適切に間伐をおこない管理された森林は、太い幹としっかりとした枝葉によって二酸化炭素を多量に吸収し、地球温暖化防止にも役立ちます。間伐材紙は、新しい環境循環型社会に寄与するエコロジーペーパーです。



【間伐材マーク】

間伐や間伐材利用の重要性をPRし、間伐材を用いた製品であることを表示するマークで、間伐推進の啓発・普及および間伐材の利用促進と消費者の製品選択に役立てていただくことを目的としています。

● カーボン・オフセット認証紙

カーボン・オフセット認証紙とは、企業活動や商品製造等によって排出してしまう温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減できない量の全部または一部を、他の場所での排出削減・吸収量で埋め合わせ（オフセット）する機能を持たせた紙です。

森林整備を進め、吸収量をクレジットとして提供することにより、資金が還元されます。その資金を再び森林整備に充てることにより、より整備が進み、さらなるCO₂の吸収につながります。



【カーボン・オフセットマーク】

オフセット・クレジット（J-VER）制度[※]を利用したカーボン・オフセット型の環境対応用紙であることを示す平和紙業のマークです。

● グリーン電力用紙

グリーン電力とは、太陽光・風力・地熱・バイオマスなどの自然エネルギーを使用して、二酸化炭素の排出抑制という付加価値を持たせた電力のことで、現在、国が進めている地球温暖化防止対策の1つとして注目されています。

グリーン電力活用の手法は、製紙メーカーから抄造時電力の申告を受け、その容量に相当するグリーン電力（風力発電）を平和紙業が購入し、環境価値を有する紙として販売をしています。カーボン・オフセットの仕組みを活用し、二酸化炭素排出削減に貢献することにより、地球温暖化防止に努めています。



【エナジーグリーンマーク】

グリーン電力の持つさまざまな環境価値を第三者機関が評価して証書化された「グリーン電力証書」を取得している製品に表示可能なマークです。

※「オフセット・クレジット（J-VER）制度」とは、環境省が2008年11月に創設した、国内におけるプロジェクトにより実現された、温室効果ガス排出削減量および吸収量を、カーボン・オフセットに用いられるクレジットとして認証する制度です。



営みはくり返され、そしてくり返され、
種はいつしかどっしりとした森になりました。
また一羽、また一匹、また一頭、
さまざまな生き物たちが集まる豊かな場所です。

エコロジーペーパー啓発活動の歩み

- 2012年 4月 得意先エコ商品勉強会(東京1回・仙台1回)
仕入先エコ商品勉強会(東京3回・福岡1回)
- 5月 得意先エコ商品勉強会(大阪4回・福岡1回)
仕入先エコ商品勉強会(大阪2回)
エコロジーペーパーセミナー(東京1回)
- 6月 得意先エコ商品勉強会(東京2回・名古屋1回・福岡2回)
仕入先エコ商品勉強会(東京1回・福岡1回)
エコロジーペーパーセミナー(東京2回・大阪2回)
CDジャケット展(ペーパーボイス大阪/大阪)
東北燦紙会研修会(仙台ガーデンパレス/仙台)
- 7月 得意先エコ商品勉強会(東京3回・大阪1回・名古屋2回・仙台1回)
仕入先エコ商品勉強会(東京1回)
エコロジーペーパーセミナー(東京1回)
- 8月 得意先エコ商品勉強会(大阪1回・名古屋1回・福岡1回)
仕入先エコ商品勉強会(東京1回)
エコロジーペーパーセミナー(大阪1回)
九州燦紙会研修会(博多スターレーン/福岡)
- 9月 得意先エコ商品勉強会(仙台1回)
- 10月 得意先エコ商品勉強会(大阪1回・名古屋1回)
仕入先エコ商品勉強会(東京1回・大阪1回・名古屋1回・仙台1回)
エコロジーペーパーセミナー(大阪1回)
- 11月 得意先エコ商品勉強会(大阪3回)
仕入先エコ商品勉強会(東京1回・名古屋1回)
エコロジーペーパーセミナー(東京1回・大阪1回)
PAPER FIELD IROIRO展(ペーパーボイス大阪/大阪)
東北燦紙会製紙工場見学会(東京製紙/仙台)
- 12月 得意先エコ商品勉強会(東京1回・福岡1回)
エコプロダクツ2012(東京ビックサイト/東京)
エコロジーペーパー商品展(ペーパーボイス東京/東京)
エコ紙な灯り展(ペーパーボイス大阪/大阪)
- 2013年 1月 得意先エコ商品勉強会(名古屋1回・仙台1回)
仕入先エコ商品勉強会(大阪1回・仙台1回)
環境対応紙展(ペーパーボイスヴェラム/名古屋)
- 2月 得意先エコ商品勉強会(東京1回・大阪2回・福岡1回)
仕入先エコ商品勉強会(大阪1回)
In the print Out of the print展(ペーパーボイス大阪/大阪)
2013 FANCY PAPER見本市(広島/大阪)
エコロジーペーパーセミナー(東京1回)
九州燦紙会製紙工場見学会(王子エフテックス/福岡)
- 3月 得意先エコ商品勉強会(東京2回・名古屋1回)
仕入先エコ商品勉強会(名古屋1回)



森は色づき恵みの季節。ぴかぴかの
まあるい木の実はあらゆる生命の種となります。

自然も動物も私たちが、
まあるい環の中を生きているのです。

森林の活性化に貢献できる 新たな環境対応商品を発売

「モアツリーズペーパー」

一般社団法人more trees®と共に、森林の活性化に貢献できる用紙
「モアツリーズペーパー」を発売いたしました。

more treesと協定を結んだ森林から排出される間伐材を活用し、売り
上げの一部をmore treesを通じて、森林整備に還元します。この紙を
使うことで、間伐材が循環し、再び森林整備へとつながっていきます。



※一般社団法人more treesは、文字通り「もつと木を」というテーマのもとに設立された森林保全団体です。日本の森林整備を通じて、木材の持続的な利用やカーボン・オフセットの普及、さらには森の生物多様性や保水力などの多面的な機能も回復させることを目指しています。日本における間伐材促進のほか、熱帯地域での植林プロジェクトも展開しています。

R
e
f
r
a
i
n

一番高くはばたいた鳥が
一番てっぺんの実をくわえて飛び立ちました。
その実はひと粒の種となって、ふんわりと大地に。
それはどこからやってきたの？

バガスパルプを配合した 非木材グリーンマーク認定商品を発売

「バガスケントCoC」
「グレートバガス」

今までご愛顧いただいております「ケナフケント」「グレートケナフ」の原料であるケナフパルプの代替原料として、非木材パルプであるバガスパルプを配合した非木材グリーンマーク認定商品の「バガスケントCoC」「グレートバガス」を発売いたしました。

バガスとは、砂糖をつくる際にサトウキビを細かく粉碎し、水を加えながら压榨機にかけ、シヨ糖を搾り出した後に残る搾りかすのことです。低炭素社会に向けた取り組みの中で、バガスを有効に活用する機運が世界的に高まってきた背景もあり、今回バガスパルプを代替原料として選び、商品化しました。

また、「バガスケントCoC」はFSC®認証紙でもあり、さらにはバガスのバイオマス発電による「グリーン電力証書」を取得しており、徹底的に環境に配慮した商品です。



エコロジーペーパーについて

① エコロジーペーパーの開発

	2012年度実績	2011年度実績
開発数	10銘柄	5銘柄

② 販売シェアの把握

目標：エコロジーペーパー販売シェア基準値±3ポイント以内

	2012年度実績	2011年度実績
東京	基準値-0.3ポイント	基準値+0.4ポイント
大阪	基準値-0.2ポイント	基準値-0.2ポイント
名古屋	基準値+1.9ポイント	基準値+0.7ポイント
福岡	基準値+0.3ポイント	基準値+2.1ポイント
仙台	基準値+1.2ポイント	基準値+1.4ポイント
全サイト合計	基準値+0.3ポイント	基準値+0.4ポイント

※基準値とは、前年度の実績を参考に算定した販売シェアの予想値です。
 ※名古屋・福岡・仙台にて基準値よりプラスの販売シェアとなりました。
 ※東京・大阪にて基準値よりマイナスの販売シェアとなりました。

③ 在庫シェアの把握

目標：エコロジーペーパー在庫シェア基準値±5ポイント以内

	2012年度実績	2011年度実績
全サイト合計	基準値+1.2ポイント	基準値+2.6ポイント

※基準値とは、前年度の実績を参考に算定した在庫シェアの予想値です。
 ※在庫の管理は全サイト一括管理となっています。
 ※全サイト合計で、基準値よりプラスの在庫シェアとなりました。

④ 普及活動の推進

目標：得意先エコ商品勉強会の開催(年36回)
 仕入先エコ商品勉強会の開催(年20回)
 エコイベントの開催(年18回)

得意先エコ商品勉強会

	2012年度実績	目標
東京	10回	10回
大阪	12回	9回
名古屋	7回	7回
福岡	6回	6回
仙台	4回	4回
全サイト合計	39回	36回

※すべてのサイトで目標を達成しました。

仕入先エコ商品勉強会

	2012年度実績	目標
東京	8回	8回
大阪	5回	5回
名古屋	3回	3回
福岡	2回	2回
仙台	2回	2回
全サイト合計	20回	20回

※すべてのサイトで目標を達成しました。

エコイベント

	2012年度実績	目標
東京	8回	8回
大阪	10回	4回
名古屋	1回	2回
福岡	2回	2回
仙台	2回	2回
全サイト合計	23回	18回

※東京・大阪・福岡・仙台で目標を達成しました。

エネルギー使用量について

① 電気

目標：EE指標0.99以下または使用量1%削減

	2012年度実績	2011年度実績	使用量前年度比
東京	1.01	0.86	-2%
大阪	0.98	0.94	-2%
名古屋	0.89	0.83	-12%
福岡	0.98	0.64	-4%
仙台	0.94	0.68	-10%
全サイト合計	0.97	0.85	-5%

※EE指標は大阪・名古屋・福岡・仙台および全サイト合計で目標を達成しました。
 ※すべてのサイトで使用量を削減しました。

② 営業車用ガソリン

目標：EE指標0.99以下または使用量1%削減

	2012年度実績	2011年度実績	使用量前年度比
東京	0.91	0.97	-12%
大阪	0.90	1.00	-10%
名古屋	0.95	0.99	-7%
福岡	1.01	0.91	-1%
仙台	0.91	1.13	-13%
全サイト合計	0.93	0.99	-9%

※EE指標は東京・大阪・名古屋・仙台および全サイト合計で目標を達成しました。
 ※すべてのサイトで使用量を削減しました。

OA用紙使用量について

PPC用紙

目標：EE指標0.99以下または使用量1%削減

	2012年度実績	2011年度実績	使用量前年度比
東京	1.03	1.03	-1%
大阪	1.02	1.06	2%
名古屋	1.08	1.76	6%
福岡	1.19	0.88	16%
仙台	0.94	1.02	-10%
全サイト合計	0.99	1.08	-3%

※EE指標は仙台および全サイト合計で目標を達成しました。
 ※東京・仙台で使用量を削減しました。

◎EE指標とは、環境負荷削減活動を表す指標で、単位あたりの活動成果と環境負荷量の変動率を比較し、環境効率を指数で表現したもので、EEはEco-Efficiency(環境効率)の略です。

グリーン購入シェアについて

目標：グリーン文具購入シェア80%以上

	2012年度実績	2011年度実績
東京	94.3%	94.3%
大阪	95.6%	96.0%
名古屋	90.3%	96.8%
福岡	97.4%	91.2%
仙台	97.6%	84.1%
全サイト合計	94.8%	94.5%

※すべてのサイトで目標を達成しました。

紙類リサイクルについて

	2012年度実績	2011年度実績
東京	4,740kg	5,440kg
大阪	1,580kg	1,720kg
名古屋	5,230kg	4,730kg
福岡	780kg	760kg
仙台	0kg	0kg
全サイト合計	12,330kg	12,650kg

※紙類(PPC用紙・新聞紙・ダンボール他)をリサイクルしています。

配送重量・距離の把握

2012年度実績

	配送重量	配送距離
東京	8,459,581kg	1,234,936km
大阪	5,152,225kg	190,648km
名古屋	2,593,514kg	112,641km
福岡	635,127kg	19,728km
仙台	527,697kg	6,526km
全サイト合計	17,368,144kg	1,564,479km

まとめ

ひと粒の小さな種は、土や水や太陽や大気に育まれて、

芽を出し、花を咲かせ、実をつけて、

長い長い年月を経て、いつの日か大きな森になります。

そこで生まれた種が、また新たな芽を出し、花を咲かせ、実をつけて――。

地球上で繰り返されるそのような営みの物語を通して、

あらためて大切な「循環資源」である森林について考えてみました。

私たち平和紙業は、その森林から生まれる紙を生業とする企業として、

私たち自身の企業活動も「循環」の中にあることを自覚し、

この「循環」が少しでも良い方向に向かうよう、

そしていつまでも変わらず続くよう、

たゆまぬ努力を続けていきたいと考えています。

特に、再生紙、非木材紙、シリアルペーパー、間伐材紙をはじめ、

森林認証、カーボン・オフセット、グリーン電力を組み合わせた

『エコロジーペーパー』の開発・普及に力を注ぎ、引き続き

「循環型社会」の実現を目指してまいります。

この地球で生きていくことは、自然と共に寄り添って生きること。

豊かな環境を守りながら正しく社会に貢献していくことが、

紙に携わる私たちの使命です。

私たち自身が循環の種となり、社会の中で「エコロジーペーパー」普及の

花や実を循環させていくことで、この使命を果たしてまいります。

会社概要（2013.03.31現在）

2013

創 立	昭和21年3月	事業内容
資本金	21億784万3,845円(大証第2部上場)	○特殊紙、高級紙、技術紙をはじめ、 各種紙素材の開発、販売、輸出入
代表者	代表取締役社長 小島勝正	○紙を素材とする新商品開発と商品化
社員数	182名(男性121名、女性61名)	○これらに付帯する一切の事業
売上高	192億円	

本社・本支店

本 社	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番11号	Tel: 03-3206-8501
東 京 本 店	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番11号	Tel: 03-3206-8511
大 阪 本 店	〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目3番23号	Tel: 06-6262-1212
名 古 屋 支 店	〒450-0002 名古屋市中村区名駅3丁目5番3号	Tel: 052-563-2211
福 岡 支 店	〒812-0007 福岡市博多区東比恵3丁目23番34号	Tel: 092-474-1812
仙 台 支 店	〒984-0015 仙台市若林区卸町3丁目1番7号	Tel: 022-235-0811
海 外 事 業 部	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番11号	Tel: 03-3206-8531
札 幌 事 業 所	〒060-0013 札幌市中央区北13条西17丁目1番41号	Tel: 011-717-3221
広 島 事 業 所	〒733-0833 広島市西区商工センター6丁目5番9号	Tel: 082-277-6336
富 士 デ ポ	〒416-0946 富士市五貫島字地神1088	Tel: 0545-63-1175
若 洲 デ ポ	〒136-0083 東京都江東区若洲2丁目4番18号	Tel: 03-3522-8280
ペーパーロード大阪	〒577-0005 東大阪市七軒家19番15号	Tel: 06-6744-5572
名 古 屋 デ ポ	〒485-0056 小牧市小木南1丁目1番1号	Tel: 0568-77-5335
欧州駐在員事務所	Winkelsfelder Strasse 30 40477 Düsseldorf, F.R. Germany	Tel: 49-0-211-46959501

ペーパーショップ・ギャラリー

ペーパーボイス東京	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番11号	Tel: 03-3206-8541
ペーパーボイス大阪	〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目3番23号	Tel: 06-6262-0902
ペーパーボイスヴェラム	〒450-0002 名古屋市中村区名駅3丁目5番3号	Tel: 052-541-4029

関係会社

平和興産株式会社		
[本社・大阪事業所]	〒577-0005 東大阪市七軒家19番15号	Tel: 06-6744-5571
[名古屋事業所]	〒485-0056 小牧市小木南1丁目1番1号	Tel: 0568-77-5335
株式会社辻和		
[本 社]	〒450-0002 名古屋市中村区名駅3丁目5番3号	Tel: 052-582-5840
[東 京 営 業 所]	〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番11号	Tel: 03-3206-8513
平和紙業(香港)有限公司	Room 102-103, Hewlett Center, 54 Hoi Yuen Road, Kwun Tong, Kowloon, Hong Kong	Tel: 852-2790-7775



表紙：ガイアA オーカー 130kg/本文：グラファイバー CoC ナチュラルGS 100kg/印刷：植物油インキを使用しています。

